

◎聴読解問題スクリプト

Track 4

練習 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しいことを知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 6

1番 先生が聞き上手になるためのポイントについて話しています。この先生が今話しているのはどの項目についてですか。

だれかの話を聞いているとき、相手が最終的に何を言いたいのが、話の途中でわかってしまうことがあります。しかし、相手の話が終わる前に口を挟んではいけません。話している人は、何かを伝えることよりも、「話をしたい」「話を聞いてもらいたい」という欲求が強いものなのです。自分の言いたい気持ちを抑えて、相手の話にしっかり耳を傾けましょう。

Track 7

2番 先生が授業で社会支援について説明しています。先生が説明しているモデルのグラフはどれですか。

社会支援というのは、社会的な人と人との結びつきをもとにした助け合いのことです。この社会支援は、人の心や体の健康を維持したり、増進させたりする働きがあると言われています。これについて、ある学者たちが提案したモデルを例に説明します。

このモデルは、ストレスを強く受けるような出来事を経験したことによる悪影響が、社会支援によって緩和されるというものです。このグラフは縦軸が心や体の健康度で、上にあるほど健康だということです。横軸はストレスの程度で、ストレスが低い状態と高い状態を表します。社会支援を受けている人は、ストレスが高い状態になっても、健康度が良好な状態が維持されるという調査結果がでています。

3番 女子学生と男子学生が、情報処理の授業で配られたプリントを見ながら話しています。この男子学生が、今後取り組もうと思っている項目はどれですか。

女子学生：デジタル社会の心構えて今まであまり考えてこなかったんだけど。

男子学生：僕は2番に関しては日頃から注意しているよ。このあいだも、新聞やニュースで話題になっていたしね。

女子学生：へえ。どんな？

男子学生：メールに偽物のショッピングサイトから広告が届いていて、そこで買い物をするとクレジットカードの情報とかが盗まれるって話。

女子学生：こわいね。そういう犯罪事例を知っておくことも大事だよな。

男子学生：セキュリティと言えばこれも。僕はIDやパスワードが盗まれないように自分のパソコンの設定や管理、更新なんかは全部自分でやってる。

女子学生：えらいね。私はパソコンに詳しくないから無理。それに、うちは同じパソコンを家族で使ってるから、セキュリティ対策は家族にまかせてる。

男子学生：そうか。そんなに難しくないから、自分でやってみれば？

女子学生：そうね。私も人任せは卒業して、自分でできるようにしていこうかな。

男子学生：僕はパソコンが壊れたりする危険性も考えて、ちゃんとデータを別の方法で保存したりしておかなきゃなあ。実験のデータとか、パソコンにしか保存してないし。

4番 消防研究センターの人が防災対策の講演会で、火を消す方法について話しています。この人が最後に挙げる例は、図の中のどの方法を使っていますか。

火を消す方法は四つあります。まず、燃える物を取り除くことです。たとえば、ガスコンロの火は、ガス栓を閉めてガスが出ないようにすれば消えます。また、燃えている物の周囲にある物を取り除けば、燃焼を止めることができます。次に、窒息法といって、酸素の供給を止める方法があります。物が燃えるときには酸素が必要ですから、酸素がなくなれば火は消えます。それから、負触媒法といって、ハロゲンなどを使って化学的な連鎖反応を抑えて火を消すという方法もあります。最後に冷却法です。これは、燃えている物の温度を下げて火を消す方法で、主に水が使われます。

建物などに設置される消火設備には、これらの中の複数の方法を利用したものもあります。たとえば水噴霧消火設備は、水を使うことで燃えている物の温度を下げるのと同時に、水をとても細かい霧状にして放射し、発生する水蒸気で火を覆って空気との接触を断ちます。

5 番 先生が日本の伝統音楽の雅楽^{ががく}について話しています。この先生によると、雅楽では、打楽器^{だがっき}、弦楽器^{げんがっき}、管楽器^{かんがっき}は、どのような配置になりますか。

日本の伝統音楽である雅楽は、太鼓などの打楽器、弦と呼ばれる糸をはじいて音を出す弦楽器、そして主に笛などの管楽器で編成されます。演奏者は全員が観客の方を向いて座ります。オーケストラでは、一般に大きな太鼓は一番後ろにありますね。しかし、指揮者のいない雅楽では、太鼓などの打楽器が指揮者の代わりをします。打楽器は、音だけではなく、動きでも演奏をリードするので、打楽器奏者の動きが、演奏者全員に見えなければなりません。ですから、最前列にあるのです。打楽器の演奏者は大きな身振りで、ゆったりとした踊りのように手を上げ、それを打ち下ろします。そして、弦楽器の演奏者も、同じように弦を弾く手の動きが、後ろにいる笛などの管楽器の演奏者に見えるようにします。

6 番 先生が、認知科学の授業で、創造性について話しています。この先生が、創造的だととらえているのは、資料のどの例ですか。

創造的な活動は、芸術活動などに限られるものではなく、ごく日常的な場面にも見られるものです。

例えば、店でジャケットを試着した客が、丈が短すぎると言ったとき、店員はどのように対応するでしょうか。資料の最初の例では、店員は客の要望に応じて、別の長いジャケットを勧めています。しかし、他の三つの例では、客が試着した短いジャケットを引き続き勧めています。あるデパートで調査を行ったところ、このうち、実際に客がジャケットを買ったのは、店員が、組み合わせて着るものの長さとの関係で説明した場合でした。この店員は、ジャケットの「長さ」の問題を、組み合わせるものとの「バランス」という別の問題に変化させたわけです。その結果、客もその新たな「バランス」という観点からこのジャケットを好ましいと思うようになったでしょう。

一方、一番目の例では、短いジャケットを長いジャケットに変えて勧めています。この場合、丈を問題にしていることに変わりはなく、観点は新しくなっていません。

このような日常的な場面でも、新しい観点を提示する店員の対応は創造的であると言えるでしょう。

Track 12

7番 先生が子どもの知的発達について話しています。この先生は、幼稚園児よりも小学生の方が正解が減るのはどうしてだと言っていますか。

図1を見てください。ここに同じ長さのひもAとBがあります。これらをそれぞれ折り曲げて、正方形と長方形をつくりました。どちらの面積の方が大きいでしょうか。

「正方形の方が大きい」という答えが正解です。この問題を、3歳から小学5年生までの子どもにやってもらった結果が、図2のグラフです。3歳から6歳までの幼稚園児では、半数以上が正解しています。ところが、小学2年生では半数以上が、小学5年生ではほとんどの子どもが「面積は等しい」と間違ったのです。これは、幼稚園児が見たままに判断するのに対し、小学生以上になると、「同じものから作ったものは同じ」という別の課題で獲得した知識を、間違っ

て使ってしまった結果だと考えられます。

Track 13

8番 女子学生と男子学生が、野菜の栄養について話しています。この女子学生がおもしろいと言っているのは、表のどの部分ですか。

女子学生：これ、栄養学の授業の資料なんだけど。

男子学生：野菜の栄養価値？

女子学生：そう。左の表は、それぞれの野菜を同じ量、例えば同じ100グラムで比べた場合、その野菜にビタミンとミネラルがどのくらい含まれるか、その量による順位。右の表は、実際に人が食べる量を考えに入れた順位。野菜に含まれている栄養成分の量が少なくても、たくさん食べれば、たくさん栄養がとれるよね。それを計算に入れたのが、この右の表なんだって。

男子学生：ふーん、左の表と右の表で、入ってる野菜がぜんぜん違うんだね。

女子学生：そうなの。

男子学生：左の表ではパセリが一番なのに、右の表には入ってないんだ。確かに、たくさんは食べないもんね。

女子学生：うん。これを見ると、含まれる栄養成分の量では8位までに入っていないのに、食べる量を計算に入れるとベストスリーに入る野菜があるのって、おもしろいと思わない？

男子学生：うん。でもどっちの表にも入ってる野菜が、ほうれんそうとにんじんだけっていうのもおもしろいな。

Track 14

9番 先生が、火が人間にもたらしたことについて話しています。この先生の話をもとめると、(A)と(B)にはどんな言葉が入りますか。

火は人間にさまざまなことをもたらしました。話を聞きながら、手元のプリントを完成させましょう。人間は昔、火を使って、体を温めたり、獣がやって来るのを防いだりしました。また、火を使うことで、土器と呼ばれる土で作られた入れ物を作り出しました。これにより、食物を長時間に渡って煮たり炊いたりすることを可能にし、おいしくて食べやすい料理が作れるようになったわけです。その過程で、熱により、食物の殺菌や保存も可能になるという効果も得られました。一方、火は焼畑、つまり、森林や放置された古い畑を焼くために使われるようになりました。焼畑を行うと、肥料になる灰が作り出され作物がよく育ちます。また、森林を焼き、畑に使える農地を広げることに火は活用されました。つまり火によって、より多くの収穫を得られるようになったのです。

Track 15

10番 先生が都市における生活と移動について説明しています。この先生が、速度の制限が必要だと言っているのは、図のどの移動ですか。

都市生活者の移動にはいくつかの種類があります。住んでいる地域を住区じゅうくと言いますが、日常的な買い物や手続きなど住区内での移動もあれば、通勤や通学のように、住区から都市の中心部に出かけて行く移動もあります。とはいえ、そのためには自宅から駅や、駅から会社といった短い移動も必要ですから、住区と都市の中心部を結ぶ大きな移動には、各区域内での小さな移動も伴うと考える方が自然でしょう。現代では、こういった大小の移動を考慮した都市の交通網の整備が徐々に進んできました。例えば、大きな移動のためには、路線バスや電車、自動車など、高速移動が可能な交通手段とそのための道路を整備してきました。逆に、小さな移動に使われるのは、通常幅の狭い道路で、自転車をはじめ、コミュニティバスなどが走行します。このような道路では、歩行者との共存を考え、速度を抑え、時速10～15 km 程度に規制する必要があるでしょう。

Track 16

11番 先生が時間管理の視点を取り入れた計画の立て方について話しています。この先生の話によると、計画的に時間を割くべきなのは、図のどの部分に属する活動ですか。

日々の生活において、行動を起こす前に、まず、やるべき活動を書き出してから計画を立てる人も多いでしょう。しかし、ここで書き出される活動というのは、どうしても緊急性の高い活動が優先されてしまいます。つまり、あえて書き出して計画しなくても、やらざるを得ない活動なのです。しかし、時間管理の視点から、計画を立てるときは緊急性だけでなく、重要性も考慮しなければなりません。意識してでも時間を割くべきなのは、例えば家族と過ごすことや運動、読書など、実際には忙しくてなかなか時間が割けない活動なのです。これらは、日々の幸福感や健康維持のために本来、重要性は高いのですが、緊急性が低いために、つい後回しにされがちです。

しかし、このような活動にこそ目を向けて全体の計画を立て、実行すれば、充足感、自信、成長といった長期的な成果を得ることができるのです。

Track 17

12番 先生が、オニグモについて話しています。オニグモは、えさをとるための網を作るとき、一度張った糸を取り除きますが、それは図の中のどの部分の糸ですか。

オニグモは、えさとなる虫を捕まえるために、大きな網を作ります。作り方は、まず一本の糸を出し、それをうまく風に乗せて、近くの枝などにくっつけます。くっついたら、糸の中心からぶら下がり、垂直に下りることで、網の中心を決めます。次に、この中心から放射状に伸びる糸を加え、外枠になる糸を安定したところに固定します。そして中心から外に向かって、渦状に、糸をぐるぐるとゆるく張っていきます。この糸には粘着力がなく、実際にえさをとるためのネバネバした糸を張る足場となります。最後に粘着力のある糸を外側から中心に向かって細かく張りながら、足場として使っていた糸を食べて取り除いてしまいます。オニグモはこのように作られた網にえさがくっつくのを待ち構えるのです。

◎聴解問題スクリプト

Track 20

練習 女子学生と男子学生が、待ち合わせの場所で話しています。この二人は、これからどうしますか。

女子学生：あ、お待たせ。山田さんはまだ？

男子学生：うん。さっき連絡があって、急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、連絡してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ってるのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらおう。
3. 山田さんに連絡をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 22

13番 男子学生と女子学生が、勉強に飽きたときの対処方法について話しています。この女子学生は、どのような方法がいいと言っていますか。

男子学生：試験勉強、進んでる？

女子学生：うん、まあまあね。難しい科目が多いから大変だよ。

男子学生：僕は大変っていうか、続けてやっているとなんだか飽きてきて、集中力がなくなっちゃうんだよ。

女子学生：そういうときは、別の作業をしたらいいんだって。

男子学生：別の作業？

女子学生：そう。書くのをやめて資料を読むとか、本を取りに立つとかね。飽きるって、実は脳が疲れてきてるってことらしいの。

男子学生：そうか…。僕は、早く終わらせたいと思って、続けてやってたよ。

女子学生：疲れてきてるのに、頑張ってる集中しようとする、同じ神経回路ばかり使うことになって、ますます脳が疲れるみたいだよ。

男子学生：なるほどね。ありがとう。僕も試してみるよ。

この女子学生は、どのような方法がいいと言っていますか。

1. 覚えるまで、同じ勉強を繰り返す。
2. それまでの勉強とは違うことをする。
3. 脳の神経を鍛え、集中力を高める訓練をする。
4. あらかじめ決めた時間までは勉強を続ける。

Track 23

14番 異なる文化を理解するためのセミナーで先生が講演をしています。この先生は、「違い」を認め合うために役に立つことは何だと言っていますか。

人種、民族、宗教、そして性別。こういった違いが、かつては差別と結びついていました。しかしこれからの社会では、こうした違いをお互いに認め合い、違いを越えた協力関係を築いていかねばなりません。そのためには、どのようにしたらよいのでしょうか。

ひとつのやり方として、「違い」のある人々が、共に同じ問題意識を持って、共同で活動を行う、ということが挙げられます。例えば、ある課題に基づいてグループで共同調査を行い、レポートとしてまとめる、といったようなことです。課題を共同で遂行していく過程において、人間同士、違いを越えて協力し合う必要があるということがわかってくるのです。

この先生は、「違い」を認め合うために役に立つことは何だと言っていますか。

1. 互いの歴史や文化を理解すること
2. かつて差別があったことを認めること
3. 違いを持つもの同士が共同で活動を行うこと
4. 差別にかかわる調査結果のレポートを読むこと

Track 24

15番 男子学生と女子学生が、セキュリティシステムについて話しています。この女子学生は、「顔認証」というセキュリティシステムの普及についてどのように言っていますか。

男子学生：ねえ、「顔認証」というセキュリティシステム、知ってる？

女子学生：うん、カメラで撮影した顔のデータを、記録されているのと照合して、本人かどうか確認するものだよ。

男子学生：そう。性能のいいものは、化粧をしてても、わざと変な顔をしてても判断できるんだって。

女子学生：あ、それって、空港にあるよね。この前、テレビで紹介されてた。

男子学生：うん。このシステムが広がれば、証明書やカードを持ち歩かなくてもよくなるから便利だよな。

女子学生：えー、私はちょっといやだなあ。自分の顔を知ってる機械がいろんなところにあつたら、いつも見張られてる感じがするもの。

この女子学生は、「顔認証」というセキュリティシステムの普及についてどのように言っていますか。

1. 正しく判断できないかもしれないので心配だ。
2. 証明書を常に持ち歩く必要がなくなるので便利だ。
3. 自分の顔を知っている機械がいろいろな場所にあると安心だ。
4. 機械に監視されているようで、好ましくない。

Track 25

16番 先生が、批判的思考力について話しています。この先生は、このあと何について説明をしますか。

みなさんは、よく、批判的思考力を身につける、と言われると思いますが、身につけた批判的思考力がいつも発揮できるとは限りません。例えば、スポーツが得意なある学生は、負けた試合の内容を分析し、次の試合に向けた作戦を考えたり、練習方法に関する仲間の意見に反論を唱えて建設的なディスカッションをしたりすることができます。得意なスポーツに関しては、批判的思考力を十分発揮できるのです。ところが、授業のときには先生の言うことを鵜呑みにするばかりで、自分の意見を言おうともしません。この学生のように、ある場面では批判的に考えることができても、必ずしもすべての場面で批判的に考えることができるとは限らないのです。では、なぜこのようなことが起きるのか、これから説明していきましょう。

この先生は、このあと何について説明をしますか。

1. 得意なスポーツによって、批判的思考力に差がある理由
2. スポーツが批判的思考力を伸ばすのに役立つ理由
3. 批判的思考力が、いかに重要であるかの理由
4. 批判的思考力が、発揮されたりされなかったりする理由

Track 26

17番 先生が、花の品種改良について話しています。この先生は、新たに品種を作り出す際には、どのようにするべきだと言っていますか。

人間によって新たに作り出された花の品種は、20万種以上とも言われています。これらは、自

自然界で繁殖し続ける能力を持っていないものが少なくありません。

例えば、花びらの数を増やし、美しい形になるように改良された花は、一般に子孫を残すことができません。また、自然界にはない色になった花も、受粉を助ける虫を引き寄せにくいため、子孫を残すのが困難です。

しかし、問題なのは、こうした新しい花が自然界で生きられないことよりも、むしろごく一部が生き延びてしまうことです。自然界には存在しない花が入り込んでしまうと、従来の自然界のバランスが崩れることになりかねないからです。この点を頭に入れた上で、改良する必要があるのです。

この先生は、新たに品種を作り出す際には、どのようにするべきだと言っていますか。

1. ほかの生物に影響が及ばないようにする。
2. より丈夫な子孫が残せるようにする。
3. 今までにない色や形になるようにする。
4. だれでも簡単に栽培できるようにする。

Track 27

18番 男子学生と女子学生が辞書について話しています。この女子学生は辞書をどのように使っていると言っていますか。

男子学生：あ、辞書持って来るの忘れちゃった。

女子学生：これ、使う？はい。

男子学生：ありがとう。あ、紙の辞書、久しぶりだなあ。

女子学生：えっ、紙の辞書使ってないの？

男子学生：うん、家では、たまに紙の辞書使うこともあるけど、学校に持って来るのはやっぱり電子辞書だね。

女子学生：へー。確かに軽くて便利だね。でも、紙の辞書は、探していることば以外のところまで自然と目に入るから、知識が広がっていいって言うよ。

男子学生：うん、それはあるね。じゃあ、電子辞書はあまり使わないの？

女子学生：私はどっちも使ってるんだ。とにかく早く調べたいときには電子辞書、いろいろな情報も調べたいときには紙の辞書ってね。

男子学生：なるほど、電子辞書なら思い立ったときにすぐに見られるし、紙の辞書なら用例なんか自然と目に入ってくるからね。

この女子学生は辞書をどのように使っていると言っていますか。

1. いつも紙の辞書を使う。
2. いつも電子辞書を使う。

3. 使う場所によって、辞書を使い分ける。
4. 使う目的によって、辞書を使い分ける。

Track28

19番 ボランティア団体の職員が講演会で、観光ガイドについて話しています。この職員は、仕事を辞めた人が観光ガイドとして活動することの一番の効果は何だと言っていますか。

定年などで仕事を辞めたあと、ボランティアの観光ガイドとして、地域の街や観光施設などで活動する人が増えています。こうした活動には、様々な効果があります。例えば、ガイドとして多くの人と接していると、仕事で養ったコミュニケーション力が衰えません。また、自分が住んでいる街について深く知ることで、地元への愛情が生まれます。そして、何よりも大きな効果は、地域の人々とのつながりができるということです。

ずっと仕事中心の生活で、周りとは交流してこなかった人は、仕事を辞めたあとは孤立しがちです。しかし、ボランティアの観光ガイドになるための講座には、同じ地域から様々な人が集まってきます。観光ガイドに関する専門的な知識と一緒に学んでいるうちに、自然と親しくなれるのです。

この職員は、仕事を辞めた人が観光ガイドとして活動することの一番の効果は何だと言っていますか。

1. 観光について専門的に勉強できること
2. 地域の中に交流する仲間ができること
3. 自分の住んでいる地域の情報を知ることができること
4. 人とのコミュニケーション力が維持できること

Track29

20番 女子学生と建築家の先輩が、仕事について話しています。この先輩は、女子学生に対してどのようなアドバイスをしていますか。

女子学生：先輩、建築家の仕事、どうですか。

先輩：うん、大変だけど、やりがいはあるよ。

女子学生：そうですか。私もはやく、実際に建築家として、働いてみたいです。

先輩：そう。で、どんなことをしてみたいの？

女子学生：はい、まずは、いろんな人に会って、たくさん勉強して、いろんな経験を積んで、とにかく何でも吸収してみたいです。

先輩：うーん、僕が聞きたいのは建築家として、こんな建物を造ってみたいとか、こんなア

アイデアがあるとか、そういうことなんだ。

女子学生：それは…、まだはっきりしていないんですけど…。

先輩：建築のプロとして進んで行くためには、自分なりの発想で考えて、いろんなイメージを形にしてみる事が大事なんだ。勉強ばかりだと、人の模倣になってしまうからね。

この先輩は、女子学生に対してどのようなアドバイスをしていますか。

1. 多くの人と会い、いろんな経験を積むべきだ。
2. 建築に限らず何でも勉強するべきだ。
3. プロが造った建物について、深く勉強するべきだ。
4. 独自のアイデアを、どんどん試してみるべきだ。

Track 30

21番 先生が、ある病院がおこなっている取り組みについて話しています。この先生は、今後、どのようなことに期待していると言っていますか。

救急車が、病気や怪我をした人がいる現場に向かうとき、すばやく治療が始められるように、救急救命士と呼ばれる人が乗り込みます。しかし、患者が子どもの場合、体が小さいために、大人と同じ処置ができないことがあります。

そうした問題を改善するため、ある病院では、子供専用の救急車を導入しています。この救急車には、子供を専門に診察する小児科の医者が乗り込むのです。これまでも、子供の患者をある病院から別の病院へ移す際に、小児科医が付き添うことはありましたが、救急車で直接現場へ向かうというのは、非常に珍しいことです。これを皮切りに、このような取り組みが全国的に広がることを願っています。そうすれば、病状がすぐに悪化しやすい子供に対して、現場で治療を始めることができ、より多くの尊い命が救えるでしょう。

この先生は、今後、どのようなことに期待していると言っていますか。

1. 小児科医が乗った、子供専用の救急車が普及すること
2. 子供も大人も診察できる小児科医が増えること
3. 救急救命士が子供を治療できるようになること
4. 病院間を移動する際に、小児科医が付き添えるようになること

Track 31

22番 先生が、小学生の漢字学習の問題点について話しています。この先生は、子供が漢字を書き間違える原因として、どんなことが考えられると言っていますか。

小学生に漢字を書いてもらおうと、漢字の線が一本足りなかったり、突き抜けるべきところが、

突き抜けていなかったりして、間違っただ漢字を書いてしまう子供がいます。このような漢字の間違いは、集中力が足りないために起こると思われていました。しかし、私は、子供の視力の問題も学習能力に影響しているのではないかと考えています。ある小学校で調べたところ、遠くのものとはよく見えるのに、近くのものがよく見えないという子供たちが多くいることがわかったのです。このような子供たちは、先生が書いている黒板の字は見えるのに、自分が書いた漢字が正しいかどうかきちんと確認できない、ということが考えられます。小学校などで行われているごく一般的な視力検査では異常なしとされてきたので、こうした問題を見つけることができなかったのです。

この先生は、子供が漢字を書き間違える原因として、どんなことが考えられると言っていますか。

1. 集中力が足りないこと
2. 黒板の字がよく見えないこと
3. 近いところの字がよく見えないこと
4. 一般的に学習意欲が足りないこと

Track 32

23番 女子学生と男子学生が、交通事故の統計について話しています。この女子学生は、怪我をする歩行者が減っている理由のうち、六歳以下の子供だけに当てはまるのはどんなことだと言っていますか。

女子学生：ここ十何年かの中に、歩行中に交通事故で怪我をする人の数が少しずつ減っているんだけど、中でも六歳以下の子供は大幅に数が減っているんだって。

男子学生：へえ、そうなんだ。道路が安全になったから？

女子学生：確かに、歩道や信号が整備されて、安全な環境が増えたけど、それなら七歳以上の人も恩恵を受けるはずでしょ。

男子学生：あ、そうか。

女子学生：実は、運転できる女性が増えたことに関係があるって言われてるそうなの。

男子学生：え、どういうこと？

女子学生：小学校に入る前の六歳までの子供だと、保護者、特に母親と一緒に行動することが多いでしょ。運転を経験することで、車がどう動いて、どんなふうにか危険かわかるようになって、それが子供の安全を守るのに役立つんじゃないかっていう説があるみたいだよ。

この女子学生は、怪我をする歩行者が減っている理由のうち、六歳以下の子供だけに当てはまるのはどんなことだと言っていますか。

1. 子供を車に乗せて運転する女性が増えたから
2. 家の外で遊ぶ子供が減ったから
3. 子供が安全に遊べる場所が増えたから
4. 車の動き方や危険性を知っている母親が増えたから

Track 33

24番 先生が、生物学の授業で、ミジンコという生物について話しています。この先生の話によると、ミジンコが生き残る方法は、どんな条件で決まりますか。

みなさんは、ミジンコという生物を知っていますか。主に池や沼などの淡水に棲んでいる、体長数ミリのプランクトンの一種です。このミジンコは、敵に食べられる危険を感じると、自己防御をします。例えば、ミジンコを入れた水槽にミジンコの天敵である虫の幼虫を入れると、二、三日後、とげが生えるなど体形が変化します。幼虫に食べられにくい形にするためです。実際に、体形を変化させることで、食べられる割合が減ることも確認されています。

しかし、魚などの大型の天敵がいる環境となると話は別です。ミジンコは多少体形を変化させたところで、簡単に食べられてしまうと判断するのか、体形を変える代わりに盛んに繁殖し、仲間の数を増やします。つまり、別の方法で生き残りをかけるのです。

この先生の話によると、ミジンコが生き残る方法は、どんな条件で決まりますか。

1. 棲んでいる場所の水質
2. 天敵の種類
3. 繁殖の時期かどうか
4. 周りに棲んでいる仲間の数

Track 34

25番 先生が、デザインにおけるシンプルという言葉について話しています。この先生は、シンプルというのは、どういうものだといっていますか。

デザインについて話すとき、「シンプルなデザイン」のように「シンプル」という言葉がよく使われます。一般的に「簡潔ですっきりしている」など、よい印象であることを表すことが多いようです。実は、デザインにおいてこのシンプルという言葉が使われ始めたのは、せいぜい150年ぐらい前のことだと私は考えています。

例えば、何万年も前の時代の人々が作った道具は、確かに簡潔ですっきりした形をしています。しかし、それは、意図的に簡潔さを追求したのではなく、複雑なものが作れなかったからであって、原始的と呼ぶべきものです。一方、シンプルというのは、複雑さや過剰さとは対照的なものとして生まれた概念です。ですから、シンプルという言葉は、人が複雑なものを作るという段階

を経て生まれた、と考えられるわけです。

この先生は、シンプルというのは、どういうものだといっていますか。

1. 何万年も前の道具に見られる原始的な模様
2. 複雑さとの対比によって捉えられた見方
3. 150年ぐらい前に作られた複雑なデザイン
4. 複雑なものへと進化していく途中で出てきた概念

Track 35

26番 先生が、日本のある地域の慣習について話しています。この先生の話によると、この慣習は、狩りをする人にとってどのような意味がありましたか。

昔、日本のある地域に住む人たちは、その地域の自然は、地域の住民全員が共有する財産であり、そこに棲んでいる動物もまた、住民の共有財産であると考えていました。

動物を捕まえることを狩りといいますが、その地域の山で狩りを行うときは、前の日の夜に、狩りをする人たちが住民の家を回り、「明日、山に入って狩りをしてきます」と声をかけて歩く慣習がありました。すると、家の中からは「たくさん獲^とってきなさい」という住民の声が返ってきました。このやりとりによって、狩りをする人たちは、地域の共有財産である動物を捕まえる承諾を得ていたのです。そして、捕まえた動物のうち、毛皮など、価値の高いものを地域の財産として提供していたと言われています。

この先生の話によると、この慣習は、狩りをする人にとってどのような意味がありましたか。

1. 地域で狩りをするのを認めてもらう。
2. 狩りの安全を祈る。
3. 動物の毛皮を売買する契約を結ぶ。
4. 山の土地を分けてもらう。

Track 36

27番 先生が、ある図書館について話しています。この先生は、この図書館ならではの役割は、どんなことだと言っていますか。

駅前のビルの中にある小さな空きスペースに作られたこの図書館には、さまざまな人から贈られた本が並んでいます。夜九時まで開いているので、平日の夕方は、学校帰りや会社帰りに立ち寄る利用者が多くいます。

しかし、利用者が多いのは、夕方だけではありません。近くに公立の大きな図書館があるにもかかわらず、日中にこの小さな図書館を利用する人が多いのは、子供から高齢者まで、年齢や職

業をこえて知り合い，交流を持てる場になっているからです。この図書館では，食事をしたり，おしゃべりしたりすることも認められているのです。

公立の図書館は，社会教育の場の提供や資料の収集・保存という役割が求められますが，この図書館は，それとは違う役割を果たしていると言えるでしょう。

この先生は，この図書館ならではの役割は，どんなことだと言っていますか。

1. 夜九時以降の本の貸出
2. 住民同士の交流の促進
3. 社会教育の場の提供
4. 町の資料の収集と保存